



今年度の総まとめをしましょう！

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。保護者の皆様、地域の方々のご協力のもと、冬休み期間中、子どもたちが安全に過ごすことができましたこと、感謝申し上げます。今後も、子どもたちにとって安全・安心な潮見小学校であるよう努めますので、引き続きご協力をお願いいたします。



3学期は、新たな年がスタートする一方で、年度のまとめの時期にもあたります。今年の目標を立てながら、今年度を振り返ることが大事になってきます。子どもたちには、自分のなりたい姿を想像し、時には自分を見直しながら、目標を達成するためにこつこつと努力を積み重ねてほしいと思います。

始業式でも伝えましたが、3学期、子どもたちには、進級、入学に向けてしっかり準備をすることを期待しています。登校日は50日。その中で、どのような準備をすればよいかを考え、しようと思ったことを実践につなげられるかがポイントになります。私たち教職員にとっても、子どもたちと同様、まとめの時期です。子どもたちが、自分自身の成長を実感することができるよう全力を尽くしていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

2名の代表児童が、冬休みに取り組んだことや3学期の目標などを全校に伝えました。自分自身を振り返った上で目標を設定して、それをめざそうとする姿勢が感じられます。目標に向かって一生懸命頑張る潮見っ子であってほしいと思います。

【児童代表の言葉（一部抜粋）】

△ 3年生児童

3学期に頑張りたいことは、持久走と書き初めです。学年で行った試走では、僕は、5分間で6周走りました。去年の3年生は、一番速い人が7周と線までだったと、先生から聞いたので、僕は7周走ることを目指しています。そして、冬休みに書き初め大会に向けて家で練習しました。平仮名のところが難しくて、特に気を付けて練習をしたので、入選したいです。今年は4年生に向けて自分のめあてをもち、きちんと努力できるように頑張りたいです。



△ 6年生児童

僕は、6年間の小学校生活に悔いを残さないため、3学期に向けて頑張りたいことを三つ考えました。一つめは、苦手な教科の克服です。僕は、算数が苦手で、テストで思うような点数が取れていませんでした。そのため、3学期には苦手な単元をしっかりと復習し、中学校に向けて力をつけ、テストで100点を取れるように努力したいです。二つめは、友達との関わり方です。「ジブンミカタ」で「苦手な友達にも積極的に話し掛けてみよう」というアドバイスをもらったことをきっかけに、今では毎日いろんな人と話すことができています。3学期には、もっと自分からたくさんの人と話しかけたいです。…三つめは、残りの小学校生活を全力で楽しむことです。…



始業式で全校に伝えたことを掲載しています。

令和7年度 第3学期 始業式 式辞

皆さん、明けましておめでとうございます。安全で、楽しい冬休みを過ごすことができましたか。



2026年、令和8年がスタートしました。2026年は、午年ですが、本来の干支では、今年は丙・午（ひのえ・うま）と言います。

「丙・午」には、強いエネルギーと行動力で未来を切り拓いていくという意味があるそうです。勢いのあるよい年にしたいですね。



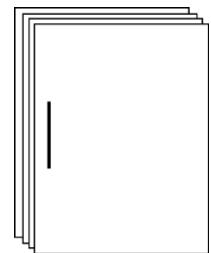
さて、みなさんにクイズです。この人は誰でしょう（写真を提示）。低学年の人たちには難しいかもしれません、この人は、松山市出身の俳人、正岡子規です。今日は、親しみを込めて「子規さん」と呼びますね。「俳人」というのは、俳句を作る人で、俳句というのは、五・七・五の17音で季節を表す言葉が含まれている短い詩のことです。子規さんはすばらしい俳句をたくさん残しています。

その子規さんが、新年の思いを表した俳句を2句紹介します。

一句目 元日や 一輪開く 福寿草



これは、新年、1月1日に福寿草の花が一つ咲いていましたということをあらわしています。福寿草は福と寿が合わさっているので、大変縁起が良いとされています。新年の小さなひとこまにめでたさを感じる子規さんの思いが伝わります。



二句目 新年の 白紙綴ちたる 句帖かな

※「綴ちたる」と書いていますが、「とじたる」と読みます。

これは、新しい年になったので、白い紙をとじて俳句を書くためのノートを作りました、ということを表しています。子規さんの新年の改まった気持ち、よい俳句を読んでいこうという決意が感じられます。新しいノートに文字を書く時の気持ちはみなさんにも分かるのでは無いでしょうか。

子規さんのような、小さな気付きが幸せにつながることを感じながら、新たな気持ちで頑張っていこうとする姿を見習いたいものです。

今年の目標！

みなさんは、きっと今年頑張りたいこと、3学期の目標などを考えていることでしょう。どの学年の皆さんも、次の学年の準備をすると 思います。

三学期の目標！

6年生にとって今年は、中学生になる年です。大きな節目を迎える年ですから、卒業までにできること、中学校に入学してからすることをしっかりと考えてそれを実行しましょう。5年生も、最高学年になる心構えをしておきましょう。2年生から4年生も、下学年の手本となるよう頑張りましょう。1年生は、2年生になるためのさらなる成長を期待しています。

それでは、2026年、令和8年がみなさんにとって、そして潮見小学校にとって、良い年になるように、みんなで力を合わせて頑張りましょう。